

パロキセチン錠「FFP」を服用される 患者さんとそのご家族の方へ

<input type="checkbox"/> 5mg錠	<input type="checkbox"/> 10mg錠	<input type="checkbox"/> 20mg錠
		

このお薬は

- このお薬は、飲みはじめはすぐに効果は現れませんが、飲み続けると、脳内に作用し脳内の神経伝達をスムーズにし、抑うつ気分や不安を和らげます。
- 眠気、めまいなどの症状が現れることがあるため、自動車の運転などには十分に注意してください。
- 18歳未満の大うつ病性障害のある人がこの薬を飲んだ場合、有効性が確認できなかったとの報告や、死んでしまいたいという気持ちを強めるという報告があります。18歳未満の大うつ病性障害のある人は、医師と十分に相談の上、飲みはじめてください。

お薬(パロキセチン錠「FFP」)を飲む時の注意点

- 必ず医師または薬剤師の指示通りに飲んでください。
- コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。
- 指示された時間に飲むのを忘れてしまったら、気がついた時に、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分をお飲みください。
- 決して2回分を一度に飲まないでください。
- 誤って多く飲んだときには、医師または薬剤師に相談してください。

使用中の注意点

- 初期には吐き気や胃のもたれなどの症状が現れることがあります。しばらく我慢して服用していると自然に消失する場合がありますが、必ず医師に相談してください。
- うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。このお薬を飲んでいる間、特に飲みはじめや飲む量を変更した時に、不安感が強くなり死にたいと思うことや、ごくまれに攻撃的な態度や行動をとることがあります。このような症状が現れた場合は、医師に相談してください。

ご家族の方へ

死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもともある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

減量・中止時の注意点

このお薬は、飲むのを中止したり、量を減らした場合に、めまい・汗をかく・吐き気などの症状が現れることがあります。これらの症状の多くは、飲むのを中止してから数日以内に現れ、2週間程度で治まります。症状の程度は、ほとんどが軽いものですが、我慢できない症状が現れた場合は、医師に相談してください。

このお薬を服用して、気になる症状が現れた場合は、
医師または薬剤師に相談してください。

製造販売元
 共創未来ファーマ株式会社

東京都品川区広町 1-4-4

2019年3月作成
par-KS①